

平成28年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input checked="" type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	警防課
	全体計画			経費区分	実施計画事業費	内線	3781
事務事業名	11722 消防施設整備事業						
所 属	450100 消防本部・消防本部・消防署						
施 策	03021400 消防・救急体制の充実						
予算科目	会計	01 一般会計					
	科目	090103 消防費・消防費・消防施設費					
	事業	020000 消防施設整備事業					
事業目的				事業概要・効果			
消防施設の整備を行い、消防防災基盤を強化する				消防庁舎、消防施設等の整備 消防団機械器具置場、拠点施設の整備 耐震性貯水槽の整備 水防倉庫の整備			

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 予定
耐震性貯水槽の設置	消防団拠点施設（詰所・器具置場）整備 耐震性貯水槽の設置 県衛星系防災行政無線設備更新
平成29年度 予定	平成30年度 予定
耐震性貯水槽の設置 水防倉庫の改築	消防団（4分団2部）機械器具置場の移転新築 水防倉庫の改築
平成31年度 予定	平成32年度 予定
水防倉庫の改築	

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成27年度 決 算	平成28年度 予 算
事業費		16,891	39,571
特定財源	国庫支出金	0	2,693
	都道府県支出金	0	0
	地方債	16,800	28,300
	その他	0	2,498
一般財源	91	6,080	
人員数(人)	正規職員	0.4	0.4
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,883.2	2,883.2
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	2,883.2	2,883.2
市民一人当たりの経費	0.4	0.8	
総額	19,774.2	42,454.2	

(単位：千円)

平成27年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	16,891	耐震性貯水槽3基
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成28年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	3,500	消防団拠点施設設計管理委託
15節 工事請負費	27,700	耐震性貯水槽設置 消防団拠点施設の整備
19節 負担金補助及び交付金	8,328	県衛星系防災行政無線設備更新負担
その他	43	消防団拠点施設建築確認申請手数料

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	消防施設の整備を行い、市民の生命・財産を災害から守るため必要	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	消防防災基盤の強化に有効	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	消防施設の整備に関して、関係部局と連携している	

振り返り（決算年度の取組み課題）

消防施設の整備に関して関係部局と連携して財源確保に努め、今後も継続する。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
耐震性貯水槽を設置し、防災力の向上が図れた。 消防団拠点施設（詰所、器具置場）建設について関係部局と連携し整備を進める。		災害に強い消防水利を設置し、防災基盤の充実が図れた。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	